記者資料提供（令和２年６月２日）
神戸市健康局地域医療課　熊谷・境　TEL：078-322-5253（内線 3370）
神戸市立医療センター中央市民病院　小林、阿部　TEL：078-302-4350

こうべ病院安心サポートプランの創設
～神戸市医療提供体制の安定的確保プラン～

本市では、感染症指定医療機関及び適切な感染予防策がとれる医療機関との連携のもと、新型コロナウイルス感染症の再度の感染拡大に対応できる入院医療体制を確保しています。

これらの医療機関では、新型コロナウイルス感染症患者への対応のため、通常医療を大幅に制約せざるを得ない状況が生じるほか、院内感染が発生した場合は、職員の自宅待機等により病院機能を維持することが困難となります。また、新型コロナウイルス感染症患者の治療の最前線で戦う医療従事者、医療機関に対する誤解や偏見に基づく差別も生じています。

感染拡大の第２波に備え、本市の医療従事者を守り、医療提供体制を安定的に確保するため、患者受入医療機関を神戸市が全面的にサポートする「こうべ病院安心サポートプラン」を実施します。

１．中央市民病院新型コロナウイルス感染症患者（重症）受け入れ臨時病棟の整備

今後、新型コロナウイルス感染症の第２波の到来が懸念される中、神戸市立医療センター中央市民病院において、新型コロナウイルス感染症患者とその他の患者の動線や診療病棟を分離（ゾーニング）し、新型コロナウイルス感染症患者への治療と、高度・専門医療の提供を両立できるよう、新型コロナウイルス感染症の重症患者の治療をサポートする臨時病棟を整備。

（１）整備場所（別紙参照）

神戸市立医療センター中央市民病院本館西側　職員駐車場　（約 2,000 ㎡）

（２）病床数

36 床（全床重症対応病床。中央市民病院の病床数（768 床）内で運用する臨時病床）

（３）機能

①建築設備

病床（全部屋個室・陰圧対応）、初療室２室、スタッフステーション　等

②主な医療機器

人工呼吸器、血液浄化装置、遠隔モニタリングシステム、人工肺装置（ECMO）　等

（４）事業費

５億円（建設費　３億円、医療機器等　２億円）

（５）供用開始

９月末～10 月予定

２．院内感染対策を丸ごとサポート

新型コロナウイルス感染症患者の入院診療を行う市内の医療機関に対し（１）～（３）のサポートを支援

（１）基本対策補助

院内感染の防止のため、基本対策メニューの 3 つ以上を実施する医療機関への補助

・実施時期：令和 2 年 4 月～（予定）

・対　　象：新型コロナウイルス感染症患者の入院診療を行う医療機関

・助成内容：月額 300 千円（予定）

（基本対策メニュー）

・個人防護具着脱手順の再徹底研修

・職員・患者のマスク着用

・職員の診療時のフェイスシールドまたはゴーグル着用

・iPad などのコロナ患者との遠隔コニュニケーションツールの活用

・Web カンファレンス

・「３密」を避ける工夫の徹底（休憩場所の分散、食事中の会話の禁止等）

（２）追加対策補助

基本対策に加え、原則 10 床以上のコロナ専用病棟（コロナ専用ゾーン）を設置する場合に追加補助

・実施時期：令和 2 年 4 月～（予定）

・対　　象：コロナ専用病棟（コロナ専用ゾーン）を設置し入院診療を行う医療機関

・助成内容：月額 5,500 千円（予定）

（３）院内感染対応支援

・神戸市が院内感染対応マニュアルの「推奨基準」を提示

・院内感染発生時に病院へ保健師・事務職を派遣

３．救急患者の受け入れをサポート

発熱のある救急患者の入院受入れを行う 2 次救急輪番病院に対し補助

・実施時期：令和 2 年 7 月～（予定）

・対　　象：第 2 次救急病院協議会に参加する市内の医療機関

・助成内容：発熱のある救急患者の入院受入れ 1 人当たり 50 千円（予定）

４．コロナ対応に携わる方等への心のサポート

（１）医療従事者等の心のケアにかかる電話相談窓口の設置

コロナ患者受け入れ病院等の医療スタッフや社会福祉施設の介護スタッフ等に対し、公認心理師、精神保健福祉士、保健師等による個別相談を実施

・実施時期：令和２年６月中

・相談体制：公認心理師、精神保健福祉士、保健師等

・受付時間：月～金（祝日除く）　15：30～20：00（専用電話回線を設置）

（２）患者・家族等の心のケアにかかる電話相談窓口の案内

コロナ患者や家族等に対し、精神保健福祉センターの電話相談窓口を案内

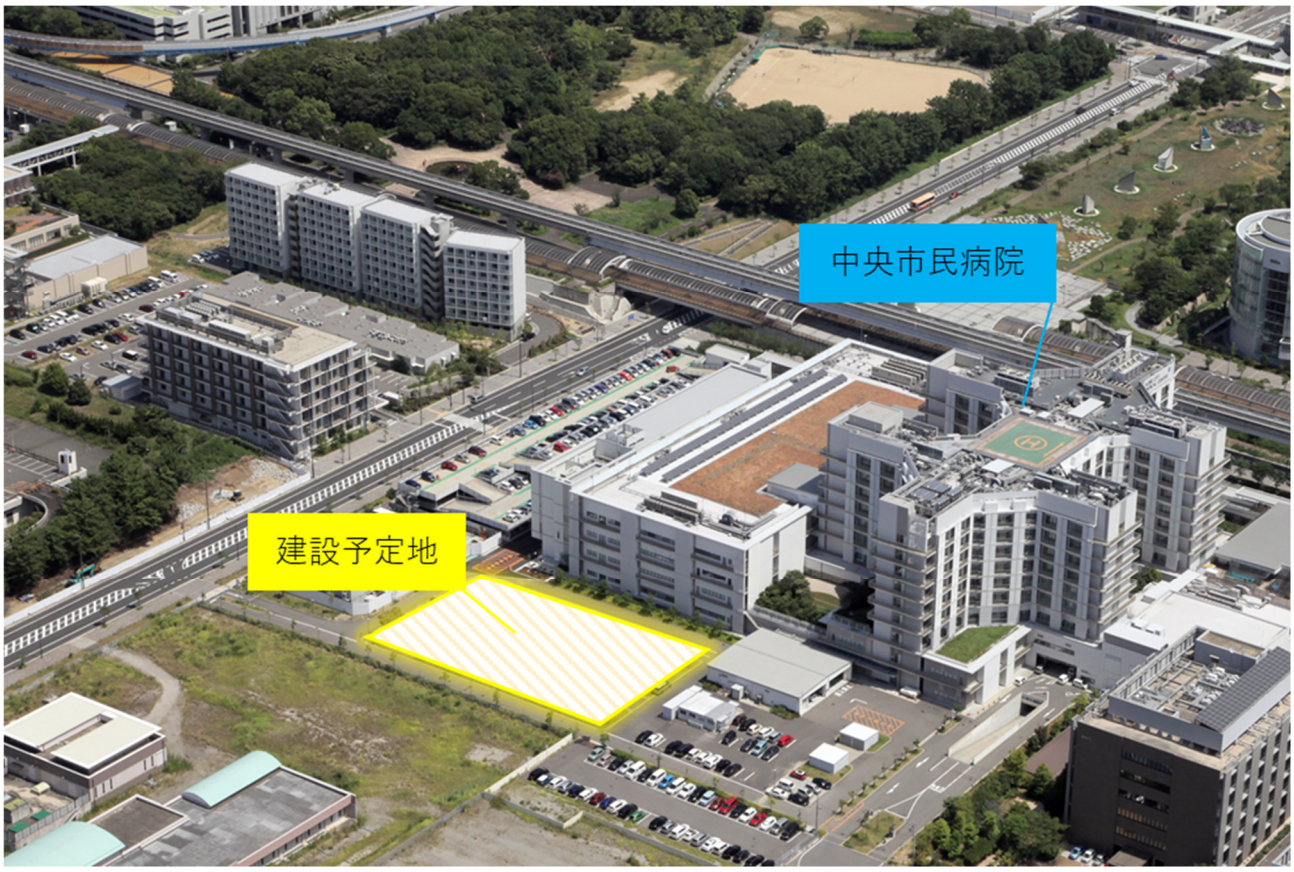
・周知時期：令和２年３月より案内開始

・相談体制：公認心理師、精神保健福祉士、保健師等

・受付時間：月～金（祝日除く）10：30～16：30

・電話番号：078-371-1855

（別紙）新型コロナウイルス感染症患者（重症）受け入れ臨時病棟の整備場所



KOBE
UNESCO City of Design

新型コロナウイルス感染症対策

中央市民病院の診療体制と
こうべ病院安心サポートプラン
について

2020年6月2日 臨時会見

今日お伝えしたいこと

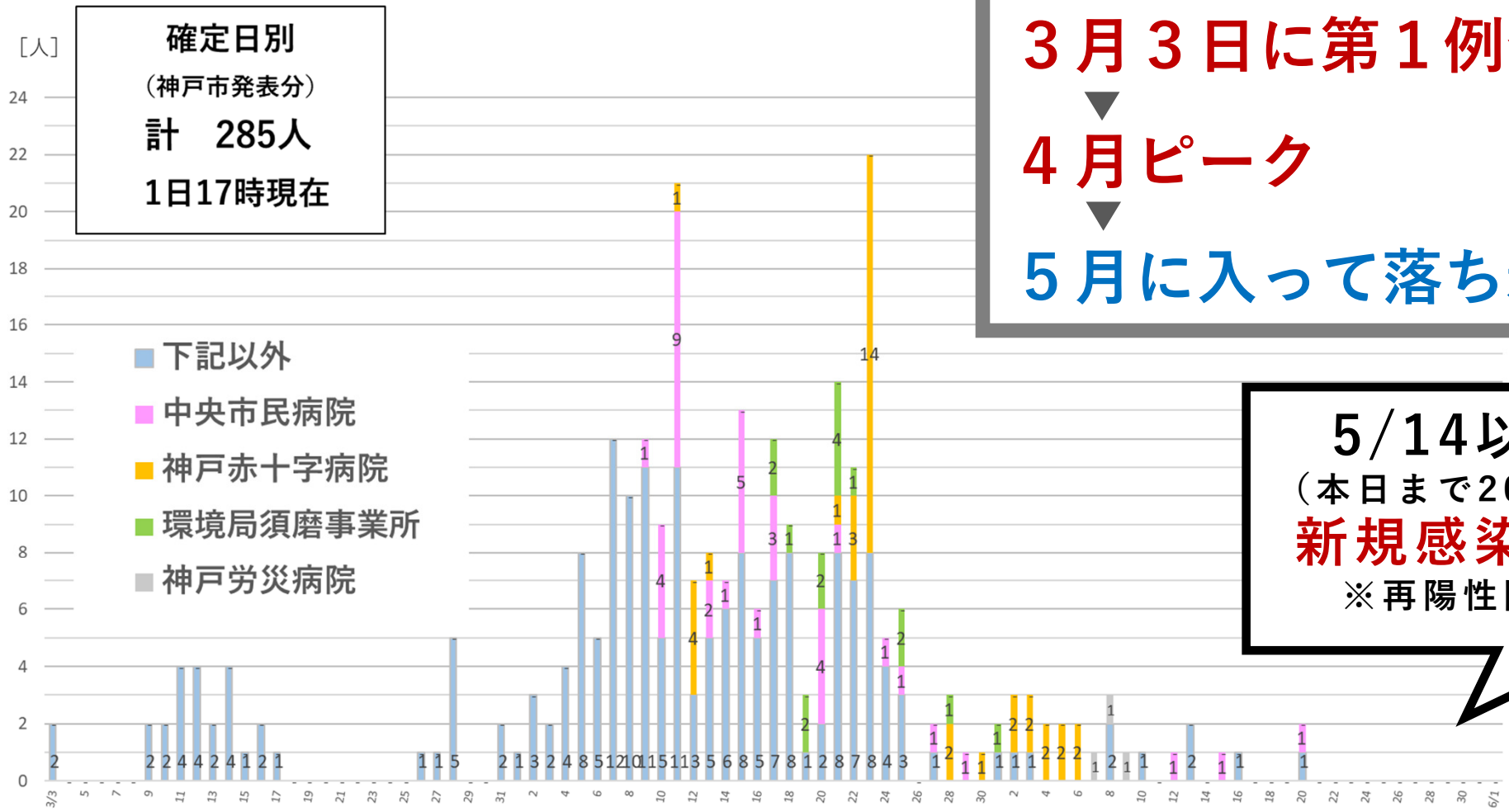
KOBE UNESCO City of Design

1 神戸市立医療センター中央市民病院の**診療体制の拡充**について

2 **こうべ病院安心サポートプラン**の実施について

市内の感染者発生状況

KOBE
UNESCO City of Design



３月３日に第１例発生
▼
４月ピーク
▼
５月に入って落ち着く

5/14以降
（本日まで20日間）
新規感染無し
※再陽性除く

再度の感染拡大に備えた医療提供体制の確保

KOBE UNESCO City of Design

兵庫県対処方針におけるフェーズに応じた県市の体制

		感染小康期	感染警戒期	感染増加期	感染拡大期
県	新規感染者数 過去１週間の１日平均	10人未満	10人以上	20人以上	30人以上
県	運用病床数 ［うち重症］	200床 ［40床］	300床 ［50床］	400床 ［70床］	500床以上 ［90床以上］
市	市内運用病床数 ［うち重症］	50床 ［16床］	70床 ［16床］	100床 ［34床］	120床 ［39床］

現在の感染状況は感染小康期

▶

新型コロナの診療体制を見直し、中央市民病院の診療体制を拡充

※コロナ受入病床　51床→32床

中央市民病院の診療体制について

KOBE UNESCO City of Design

		4月13日以降	5月11日以降	6月3日以降
救急	3次	他院のバックアップ		受け入れ再開※1
	2次	原則受け入れ停止	通院・加療中患者の症状変化への対応	
救急外来		原則、受け入れ停止		受け入れ再開※2
入院（手術含む）		原則受け入れ停止	重症コロナ患者を優先しつつ受け入れ	受け入れ数を拡大し可能な範囲で受け入れ
一般外来		新規受け入れ停止	予約・紹介状のある新規患者を受け入れ	通常通り

※1　可能な範囲で受け入れ
※2　6月10日以降、段階的に再開

こうべ病院安心サポートプランの実施

KOBE UNESCO City of Design

新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ病院の負担大

1 | 通常医療へのしわ寄せ
2 | 院内感染のリスク
3 | 医療従事者・医療機関への偏見・誤解

▼

次の感染拡大に備えてコロナ感染症患者の受け入れを行う医療機関への全面的なサポートを用意して**医療従事者を守り、医療提供体制の安定的確保**を図る

＝**こうべ病院安心サポートプラン**

こうべ病院安心サポートプランの概要

KOBE UNESCO City of Design

1 中央市民病院新型コロナウイルス感染症重症患者受け入れ臨時病棟の整備

2 院内感染対策を丸ごとサポート

- 1 院内感染防止補助
- 2 院内感染対応支援

3 救急患者の受け入れをサポート

4 コロナ対応に携わる方等への心のサポート

こうべ病院安心サポートプランの内容①

KOBE UNESCO City of Design

1 中央市民病院新型コロナウイルス感染症重症患者受け入れ臨時病棟の整備

開設時期［予定］

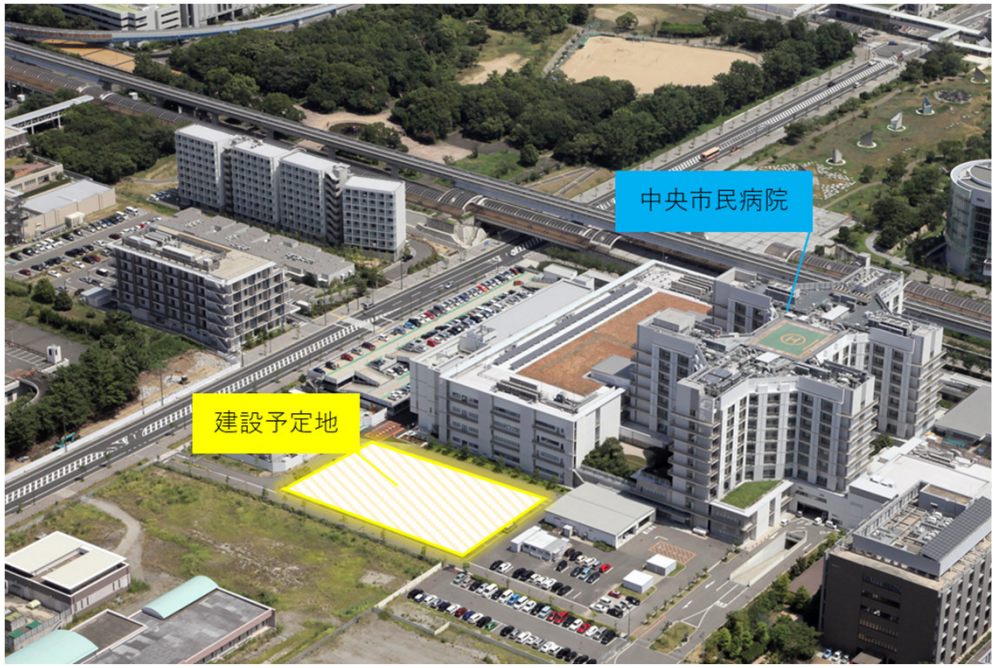
令和２年 **9** 月～**10** 月供用開始

整備場所

中央市民病院本館西側職員駐車場［約2,000㎡］

病床数 **36** 床

事業費 **5** 億円



こうべ病院安心サポートプランの内容②

KOBE UNESCO City of Design

2 院内感染対策を丸ごとサポート

1 院内感染防止補助

基本対策補助

院内感染防止のため、**基本対策メニューの３つ以上を実施**する医療機関に対して補助

実施時期	令和２年４月～	補助内容	**30**万円/月
対　　象	新型コロナウイルス感染症患者の入院診療を行う市内の医療機関		
基本対策メニュー	個人防護具着脱手順の再徹底研修 職員・患者のマスク着用 職員の診療時のフェイスシールドまたはゴーグル着用 iPadなどのコロナ患者との遠隔コミュニケーションツールの活用 Webカンファレンス ３密を避ける工夫の徹底(休憩場所の分散、食事中の会話禁止など)		

こうべ病院安心サポートプランの内容②

KOBE UNESCO City of Design

2 院内感染対策を丸ごとサポート

1 院内感染防止補助

追加対策補助

基本対策に加え、原則10床以上のコロナ専用病棟(ゾーン)を設置する場合に追加補助(患者滞在区域、個人防護具を脱ぐ区域、清潔区域を区分して管理)

実施時期	令和２年４月～
対　　象	新型コロナウイルス感染症患者の入院診療を行う市内の医療機関
補助内容	**550**万円/月

2 院内感染対策支援

- ▶ 神戸市が院内感染対応マニュアルの「推奨基準」を提示
- ▶ 院内感染発生時に病院へ保健師・事務職を派遣

こうべ病院安心サポートプランの内容③

KOBE UNESCO City of Design

3 救急患者の受け入れをサポート

発熱のある救急患者の入院受け入れを行う
２次救急輪番病院に対して補助

実施時期	令和２年７月～
対　　象	第２次救急病院協議会に参加する市内の医療機関
補助内容	発熱のある救急患者の入院受け入れ１人あたり **5** 万円

こうべ病院安心サポートプランの内容④

KOBE UNESCO City of Design

4 コロナ対応に携わる方等への心のサポート

コロナ患者受け入れ病院等の医療スタッフや
社会福祉施設の介護スタッフ等に対する
電話相談窓口を設置し、個別相談を実施

実施時期	令和２年６月中
相談体制	公認心理士、精神保健福祉士、保健師等
受付時間	月～金(祝日を除く) 15:30-20:00

KOBE
UNESCO City of Design

神戸市は緊急事態宣言解除後も、
再度の感染拡大期に備え、
医療提供体制の確保に向けて
万全の準備を進めます。